

校長、生徒から意見をもらおう!

そんなとこ、何とか、
どうなんもんすか、ゆる。



7月のある日。校長室を出た廊下で一人の3年生男子が待っていて、校長に意見をしてくれました。
「校長先生、一ついいかなあ。・ ・ぼくたちは毎朝、4～5キロくらい自転車こいで登校するわけじゃん。するとそれだけで、もう汗がとまんないわけ。・ ・だから毎日替えのTシャツを用意したりして準備してるわけ。・ ・でもね、こんな暑い日はさあ、朝登校したときから冷房を25度ぐらいでいれてほしいなあ。そりゃあ、設定が28度にきまっているのは知っとるけど、こんな日はさあ、入れてほしいわけよ。がんばって自転車こいで、教室入っても熱風を感じるわけよ。・ ・先生の権限とかでさあ、何とかならないかなあ。」
最高気温36度、猛暑日の日の出来事でした。

スズメもカラスも猫もきた! ～モアイのつぶやき～

5月の連休に、庭に小鳥の餌台を置いたところ、まずスズメたちが見つけ、ちゅんちゅんと嬉しそうにモーニングを食べています。(ご飯の残り)すると、そのちゅんちゅんの声で分かるのでしょうか、カラスがスズメを蹴散らしてカーと餌取りにやってきます。まあ、これも自然だなあと考えていた先週の雨の日。どこからか「にゃーにゃー」鳴き声がします。じっと観察していると、軒下から3匹の子猫が登場しました。母ネコも後ろからついてきます。そして、餌台に器用にねこパンチをお見舞いすると、こぼれたご飯を子どもたちに与えています。徐々に人間にも慣れたのか、帰宅すると子ども3匹がひょっこり顔を出すようになりました。「あれ?この場面、どこかで見たことがあるなあ。」と思ったら、先日校長が来客中に、中の様子を覗いていた女子3人組に似ていることを思い出しました。【苦笑(;^ω^)]



プロ教師列伝その10 ～調(ととの)える～



☆大原教諭(左)と、☆岡崎学習支援員(右)の写真です。共通しているのは、ともに「自ら姿勢を直す」姿勢の瞬間だということです。大原教諭は、体育館で生徒が部活の想いを語っているとき、岡崎学習支援員は、職場体験の事前学習の一環として、お辞儀の仕方を学んでいるときです。こうして、わたしたち教職員は、「形」にこだわり、一日の中で何度も心と体を調えます。

生徒の名言

- 便通がよくなれば頭もよくなる。大事ですね、これ。(3年)
- 先生大変です、蚊に刺された箇所が、北斗七星みたいになってます。(3年)
- アドラー心理学によると、外発的動機づけ(ごほうび)も必要なんです。(2年)



教職員スタッフ同士で”喝采”しよう!

1学期終わりに、教職員スタッフ全員で「よかった探し(互いのいいところ見つけ)」を行いました。校長自身も(文書として)いただきましたが、自分では気づかない視点で喝采していただき、元気が出ました。以下に、互いに褒め合ったキーワードを一部、掲載しますので、一体どのスタッフ(教職員)が当ててみてください。

明朗な空気
構築力がす
ごい

真剣勝
負力がす
ごい

心配り
力がす
ごい

ポジティブな
言葉と行動力
がすごい

スーパー
癒し力が
すごい

一本筋の通
ったお姉さ
ん力が
すごい

切り替え
力がすご
い

自然への
やさしさが
すごい

Don't be afraid ~仲間がいる 独りじゃない~

生徒会コーナーに今年度の生徒会スローガン

「Don't be afraid ~仲間がいる 独りじゃない~」

の掲示が披露されました。パワーをもらえるワードだなあと、私自身、廊下で立ち止まって考える瞬間があります。生徒たちも、授業での発言、ボランティアへの参加、英語等の検定、学級掲示の係・・・と日々、様々なことに「恐れることなく挑戦」してほしいです。

さて、2年生も本日から4日間の「職場体験」スタートです。南部中と合同で、右のような「のぼり旗」を作成しましたので、受け入れ先の各事業所に置かせていただくかもしれません。もし、旗を見かけられましたら、「中学生も仲間と協力してがんばってるんだなあ。」と、温かい目で見守ってやってください。ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。



自分は自分の主人公!

自分は
自分の主人公
吾界でただひとつの
自分をつくろう
責任者

東井義男さんという教育学者の言葉です。時々立ち止まってゆっくりとこの詩と向かい合うと、自分は人生の「主役」であり、且つ「プロデューサー」なんだなあ、と自分自身気づかされるのです。歌手のさだまさし氏のアルバムにも、「主人公」という曲がありましたので、以下に歌詞の一部を紹介します。

「自分で選んだ以上、精一杯生きる」

「時おり思い出の中であなたは支えてください、私の人生の中では私が主人公だと」

羽目を外したくなる思春期。そして夏休み。でも一時のノリで一生活を汚すひとはなってしまうほしくないです! 自分の体と心は自分で守ろう。自分の未来を守るためにも・・・